

**FAOPS 2019 teaching workshop 実行委員会および
平成 30 年度第 1 回日本生理学会教育委員会議事録**

日 時 2018年3月27日（火）10時00分～13時00分
会 場 サンポートホール高松5F55会議室
出席者 江崎誠治（大阪大谷大、認定委リエゾン）、岡本圭一郎（新潟大歯）、
鯉淵典之（群馬大医）、小山なつ（滋賀医大）、椎橋実智男（埼玉医大）、
渋谷まさと（女子栄養短大）、鈴木敦子（健康科学大）、田中美智子（宮崎県
立看護大）、中島昭（藤田保健衛生大）、深田優子（生理研）、山下俊一（女
子栄養大、編集広報委リエゾン）、南沢享（慈恵会医大）、
渡邊マキノ（順天堂大（認定委リエゾン）（以上50音順 敬称略）
欠席者 石松秀（西九州大）、奥村哲（静岡理工科大）、河合佳子（東北医薬大）、
三谷昌平（東京女子医大）
オブザーバー 野上様（JCT）
議 長 鯉淵 典之 委員長 書 記 岡本圭一郎

1. FAOPS2019 teaching workshop 実行委員会（10:00-11:15）

【報告事項】

1) 日程およびプログラムの確定について（鯉淵委員長）：

サテライト教育ワークショップは3月27, 28日（本大会シンポジウムは3/29）の開催が確認された。プログラム内容は、担当者（ワークショップ：鯉淵委員長、渋谷委員、本大会：鯉淵委員長）を中心に本年5月までに確定する旨、報告があった。（参考：本大会教育シンポジウムは3/29に開催する。）

2) Registration/Abstract submission について（鯉淵委員長）：

2018年8月1日からFAOPS2019本体と同時に開始することが報告された。

Registrationの管理はJCSに依頼すること、Abstractの採否は渋谷委員を中心に、実行委員会で実施することが報告された。

【討議事項】

3) 広報活動について：

- ホームページ：小山委員が英・和文両方で作成することが確認された。
- 国内外への宣伝は関連組織のメーリングリストを用い行うことが報告された（担当：鯉淵委員長、中島委員、椎橋委員）。
- ポスター：英文、和文または両方を作成することも含め実行委員会で検討する（担当：奥村委員）。
- ネームカード印刷は河合委員、プログラム集の作成は椎橋委員がJCSより抄録を受け取り作成することが確認された。

4) 当日の運営方法について：渋谷委員が具体案を作成すること、および各セッションには副座長として実行委員を配置し、講演スライドへの和文注釈を加えることによる日本語サポートを実施することが鯉淵委員長より提案され、そのように準備することが確認された。

5) 会場の候補、教育委員控え室の配置について（資料：FAOPS2019会場使用計画案）：会場は神戸国際会議場503, 504, 505会議室が予定されている。教育委員控え室は会場となる受付の周辺に設営する方針であることが確認された。また使用機材などは事務局で保管可能であることが確認された（JCS野上様）。また事前の会場内覧を行う予定である。

6) Educator ポイントの登録について：バーコードは用いず、参加証のコピーの送付によることが確認された。

7) 食事関連について：ランチパック、コーヒーサービスをJCSに依頼することが確認された。Welcome Partyの開催にかかる準備は今後、検討する。

8) 講演者に対する謝金・トラベルグラントの受け渡しについて：JCS が行うことが報告された。

9) 寄付口座の開設と寄付依頼の方法、予算案について（資料：FAOPS2019 教育サテライトワークショップ収支予算案、JCS 全体予算案・経費見積）：鯉淵委員長より概要の説明があった。

10) 実行委員会メーリングリストについて：鯉淵委員長より実行委員会メーリングリストを立ち上げ、連絡を取り合う提案があり、了承された。

2. 日本生理学会教育委員会（11:15 -13:00）

【報告事項】

1) 前回教育委員会議事録について（鯉淵委員長）：次回委員会にて報告予定である。

2) 認定委員会について（中島委員、資料：シニア認定審査ルーブリック）：

同日、開催された認定委員会での討議事項の概要の報告があった。2019年5月のシニア制度の告知、2020年5月のシニア制度の申請受付に向け、準備のスケジュールが資料に基づき説明された。またシニア認定にかかる審査ルーブリック作成については、今後、検討を加えるとの報告があった。

3) 医学生生理学クイズ大会日本大会（鯉淵委員長、2018年5月19、20日、鳥取大学）の準備状況について：問題作成を含め、順調であることが鯉淵委員長より報告された。

4) 生理学用語集の進捗状況について（鯉淵委員長、資料：生理学用語集用語編集委員一覧）：章別担当者が決定されていること、今後、用語集編集作業の進め方についての説明があった。このための委員会が立ち上がることが理事会で諮られる予定であり、教育委員会の委員の一部が本委員会に加わる予定であることが報告された。

【討議事項】

1) 日誌教育ページの進捗状況について（小山委員、資料：Educationの進捗状況）：

Educationへの執筆を依頼する候補者につき、高松大会で行われた高大連携シンポジウムおよび教育プログラムの講師を候補者として検討することが報告された。

2) 「一歩一歩学ぶ生理学」リンク再開について（鯉淵委員長、渋谷委員）：

リンクの再開が未定の理由に関する学会の考え方について鯉淵委員長より説明があった。リンクにかかる課題点に対し、渋谷委員より対応・改善策の説明と、リンク再開に向けた準備を進めるとの説明があった。

3) 高大連携シンポジウムの概要について（南沢委員）：資料にもとづき説明がなされた。

4) 高松大会での教育プログラムについての役割分担の確認について（椎橋委員 当日配布資料あり）：具体的な時間割、各時間の人員配置、直前の準備について確認された。

5) FAOPS2019における教育プログラム（日本語）について（鯉淵委員長）

3月29、30日の午前8~9時に行う。教育講演・プレナリーレクチャー・シンポジウムが同一会場となることが望ましい。許容人数などをもとに今後、決定する予定である。教育講演（日本語）を依頼する演者の候補に関する議論が行われ、複数の候補者が挙げられた。今後、石松委員を中心に教育委員会で検討を進める。

6) その他：委員長を退任する鯉淵委員長、次期委員長の南沢委員より挨拶があった。